

経済と再稼働問題

大島 堅一

原子力市民委員会座長代理
立命館大学国際関係学部

再稼働に関連して言われていること

1. 原発の運転コストは安い。
2. 原発を再稼働させないと、経済がダメになる。
3. 化石燃料輸入が増えている。→経済がダメになる。
4. 貿易赤字が増える。→経済がダメになる。
5. 電気料金が上がる。→経済がダメになる。
6. 温室効果ガスが増える。→環境がダメになる。

原発特有

超長期・世代をまたぐ＝将来世代の負担

資本費(建設費)
燃料費
運転・保守費

バックエンド費用
(使用済核燃料の処理・処分、廃止措置)

原発のコスト＝発電コスト

＋社会的費用

原発事故費用

追加的安全対策
費用

技術開発費用

事故リスク対応費用
政策費用

立地対策費用

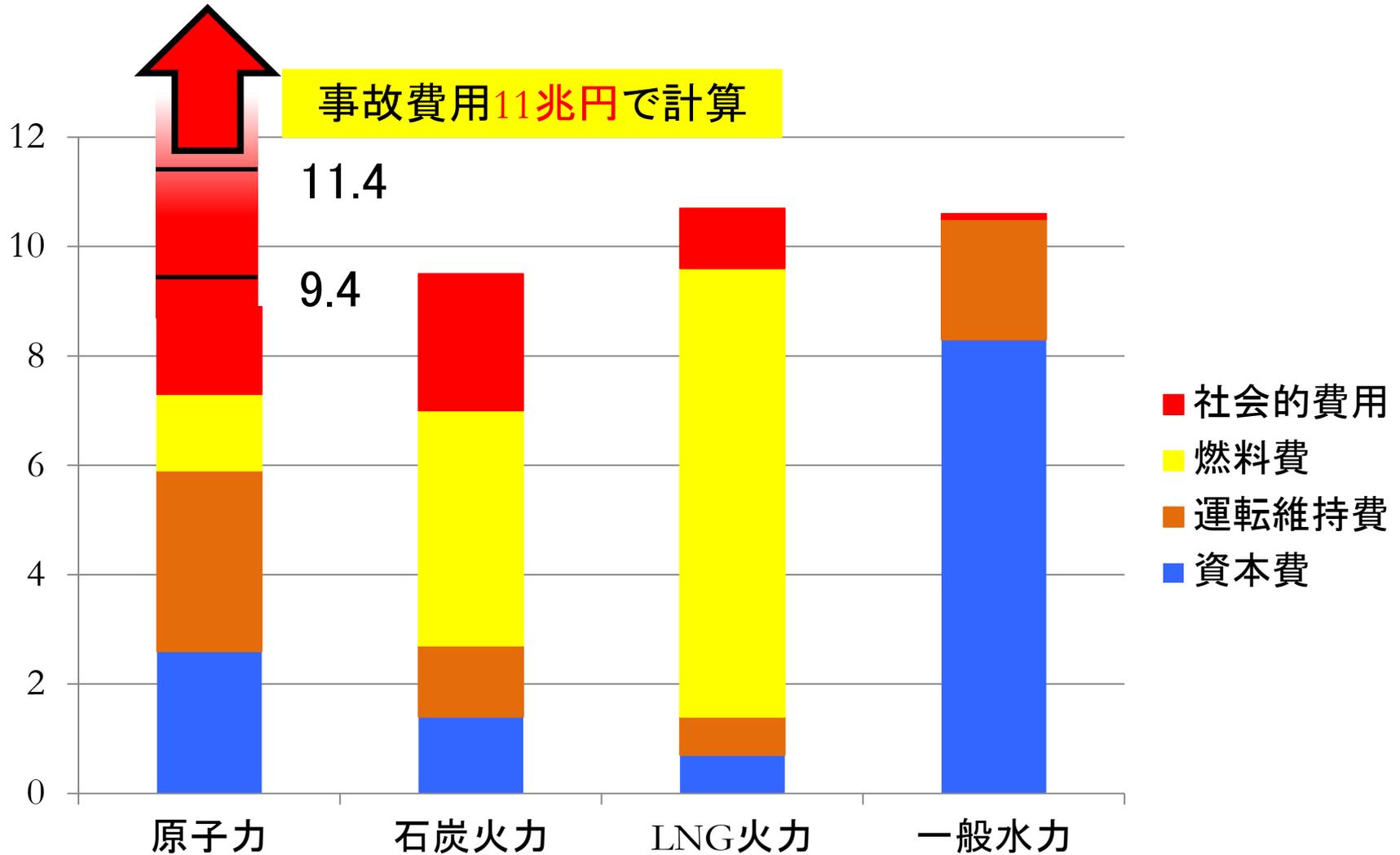
事故費用はいくらか

項目		金額(億円)
損害賠償費用	要賠償額	49,088
	賠償対応費用	777
原状回復費用	除染費用	24,800
	中間貯蔵施設	10,600
事故収束・廃止費用		21,675
行政による事故対応費用(除染を除く)		3,878
合計		110,819

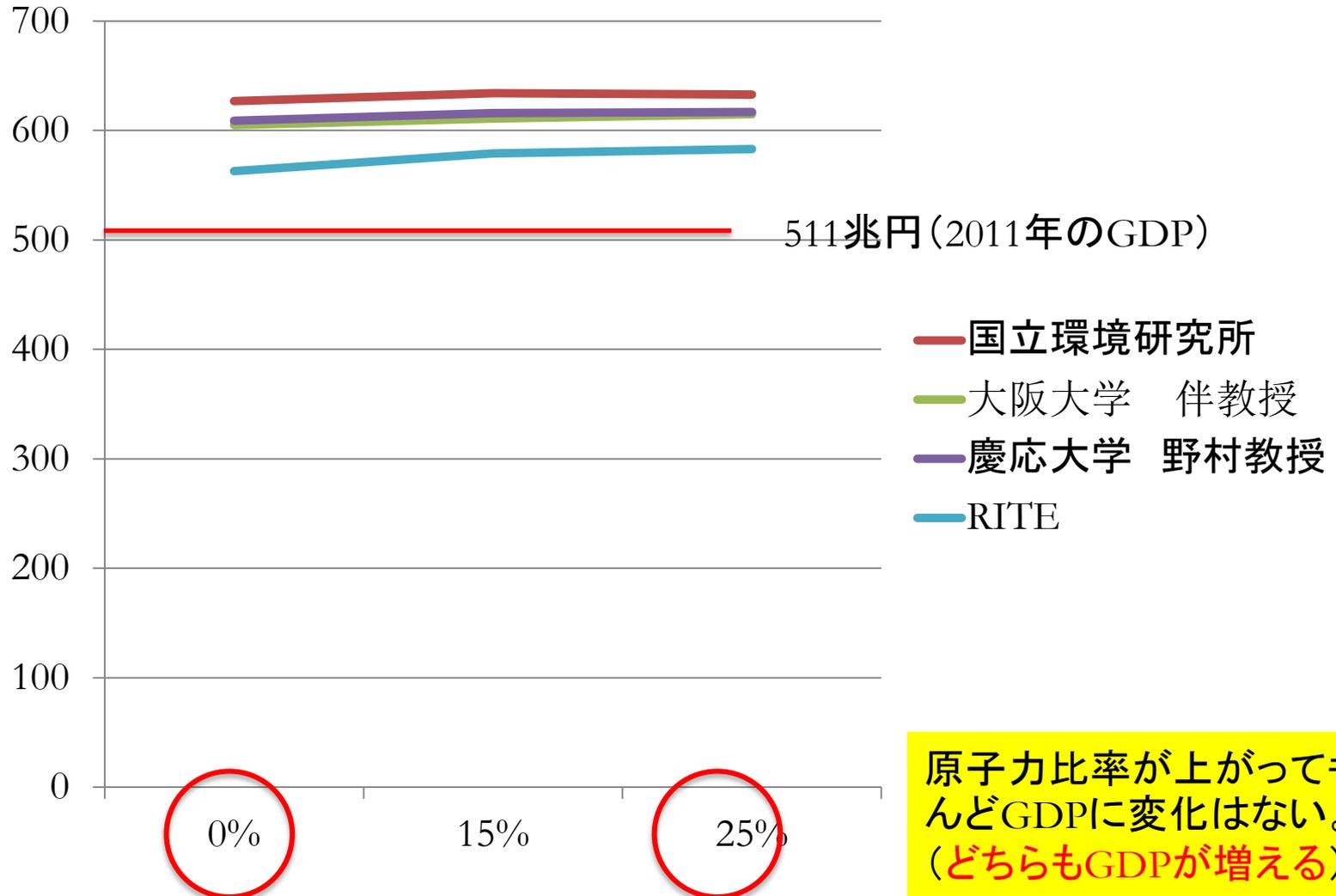
出所:大島・除本(2014)「福島原発事故のコストを誰が負担するのか—再稼働の動きのもとで進行する責任の曖昧化と東電救済—」『環境と公害』7月

注:追加的安全対策費用は含まない。

発電コスト＋社会的費用



2030年のGDP(実質)と原発比率



出典: 政府ホームページ(国民的議論)

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy09/sentakushi/scenario/data4.html>

火力発電の燃料費が増えている！

原因は？

7.3兆円

3.2兆円

2010年度

2013年度

4.1兆円
の増加

1.4兆円

0.5兆円

0.3兆円

1.9兆円

原発停止

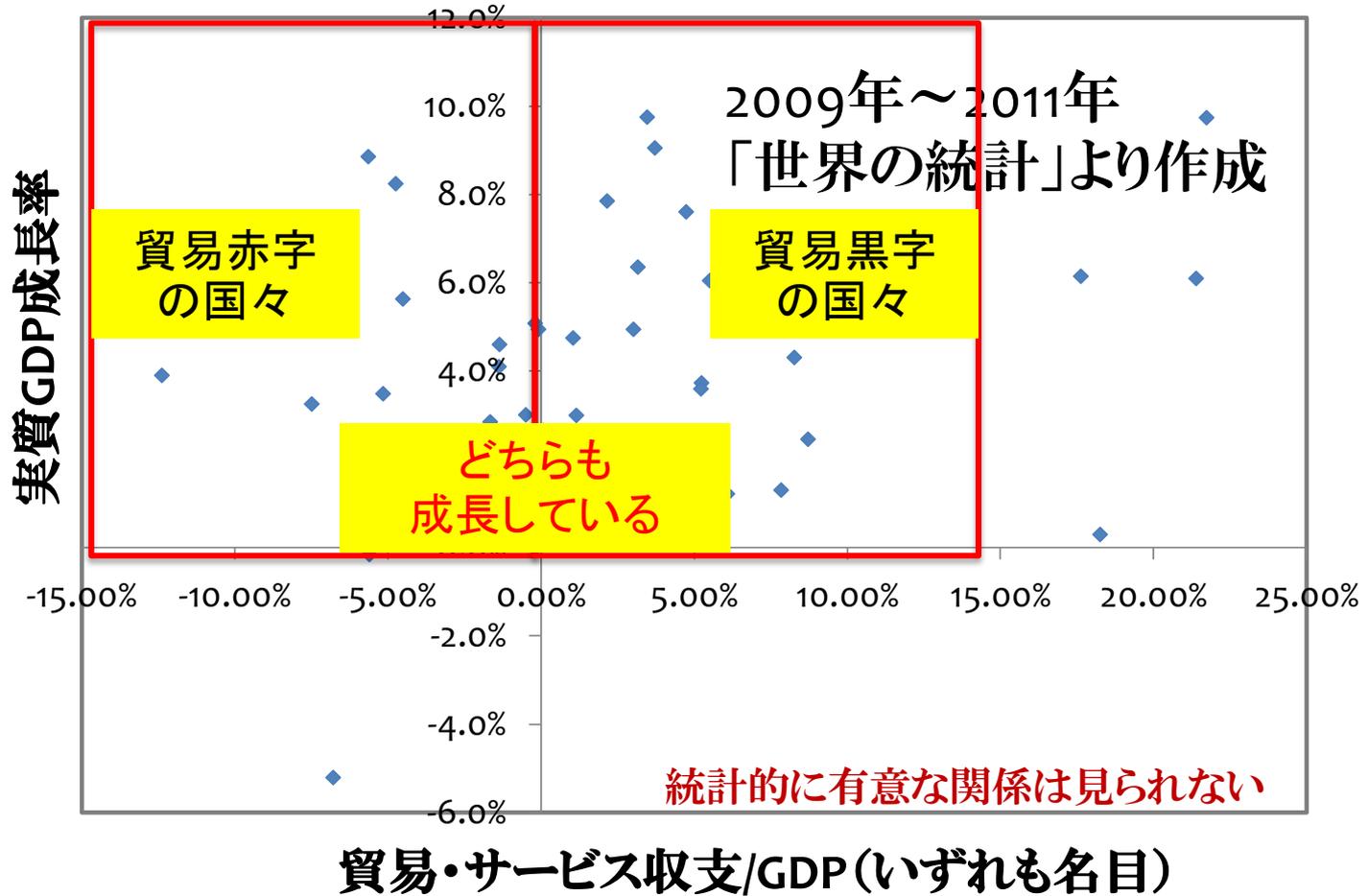
福島原発
事故

価格上昇

原因の3分の2は
価格上昇と原発事故

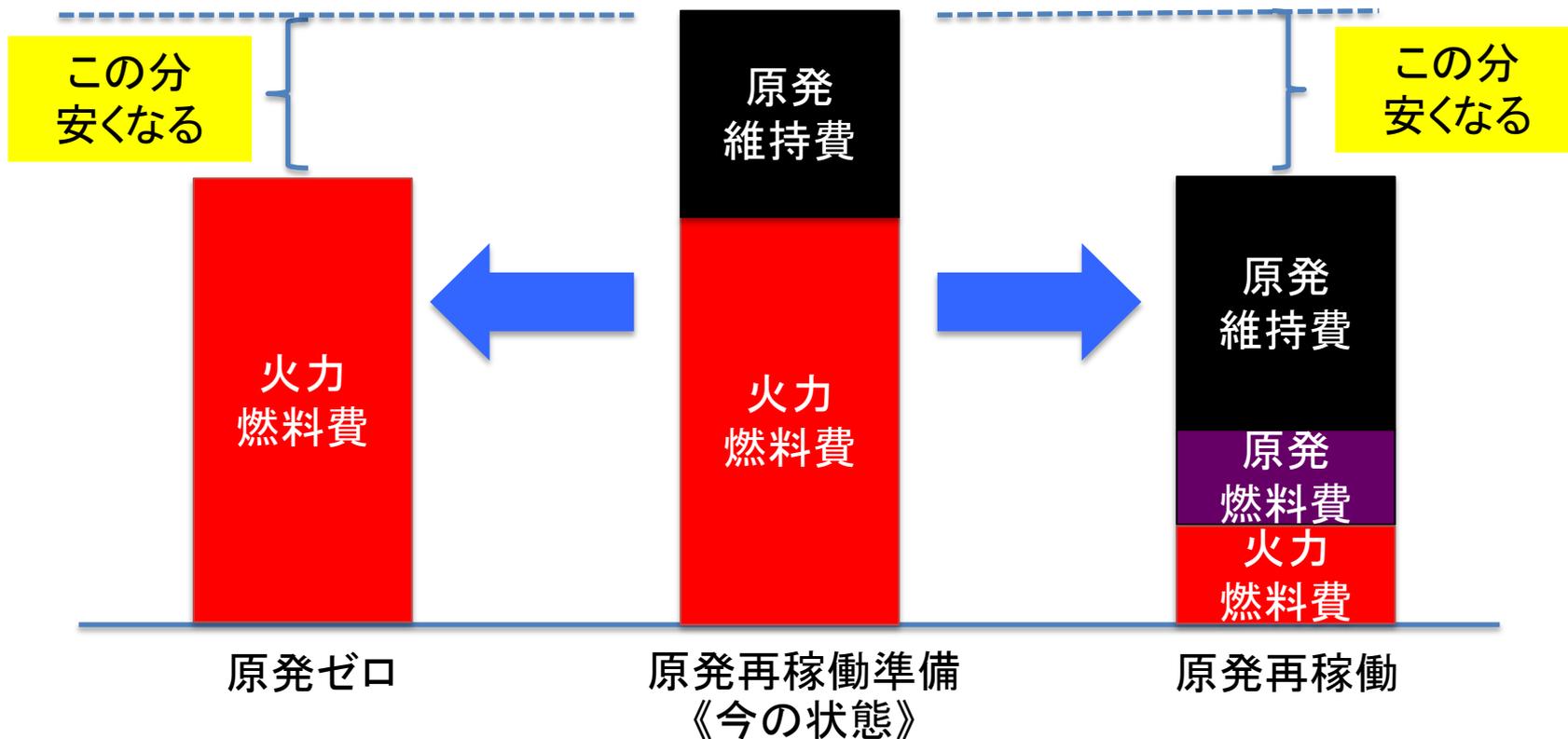
アベノミクス

図8：世界49ヶ国の貿易収支と成長率の関係



出所：朴勝俊・関西学院大学教授提供

再稼働すると電気代が下がる理由



原発ゼロと原発再稼働、どちらの電気料金が安いかは、電力会社によって違います。

原子力をとめていても、**原発の維持費**はかかっています。

つまり、《**原発を止めたままで維持**》し、
片一方で、《**火力発電を使う**》えば、

一番、**電気料金が高くなります**。

原発を廃止すると決めれば、

原発の維持費が**要らなくなる**ので、その分、電気料金は下がる方向で働きます。

ただし、火力の燃料費も必要になります。

電気料金**引き下げ**の方向、**引き上げ**の方向、

どちらが多いかは、電力会社の原発依存度によります。

では、関西電力は？

値上げ申請通りに電気料金が決まれば、**最も高い**電気料金になります。

これは、
再稼働せず、火力燃料費・購入費が増えるため

でしょうか？

これだけではありません。

再稼働準備のために

原発維持費を払っているからでもあります。

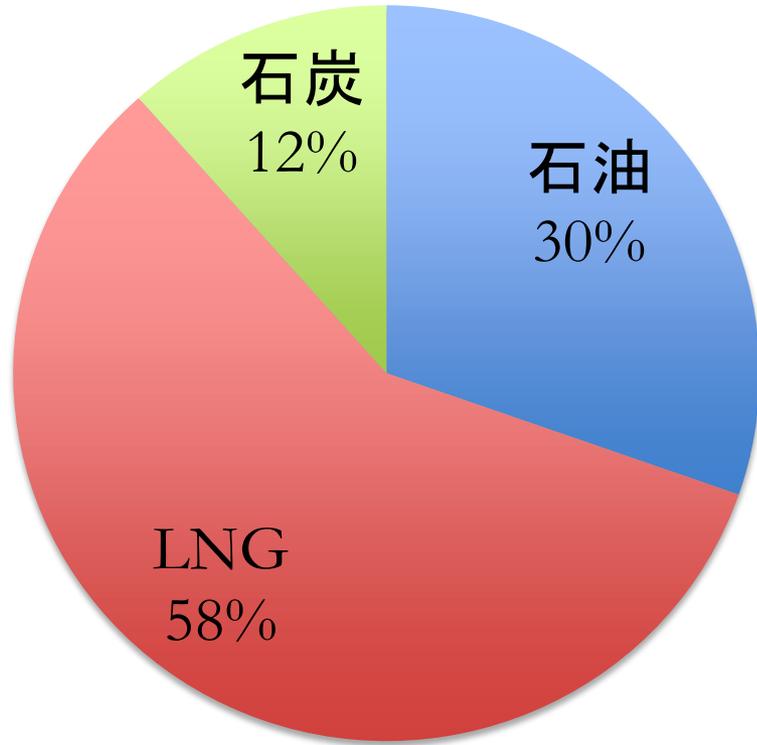
原発ゼロにすると、**原発維持費と原発燃料費はゼロ**

値上げした後よりは、安くなるでしょう。

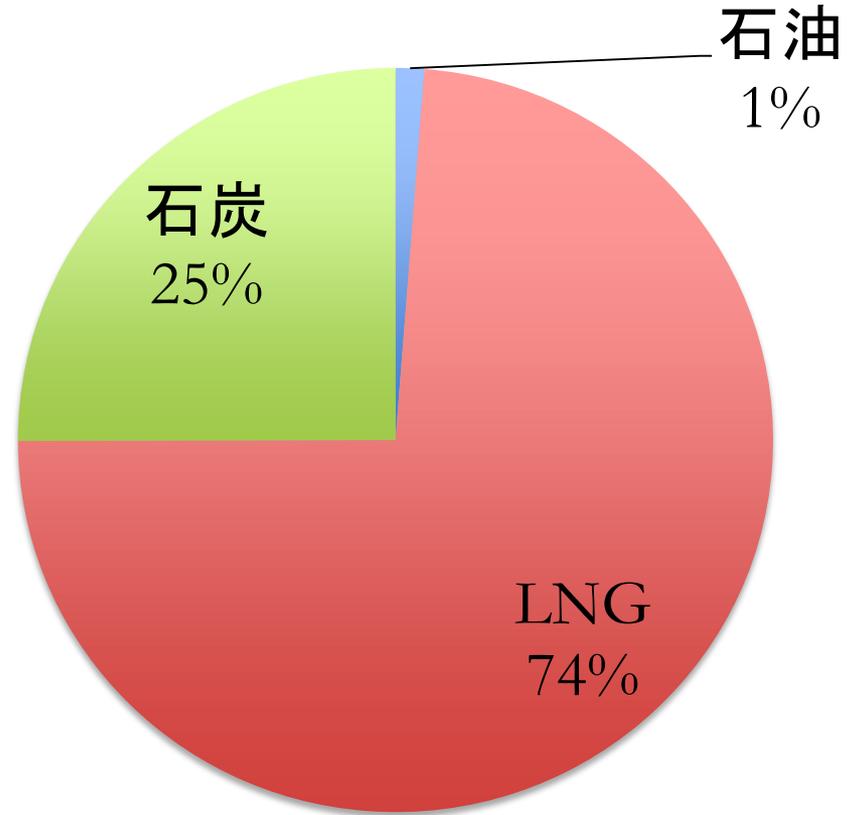
で、結局どうなるの？

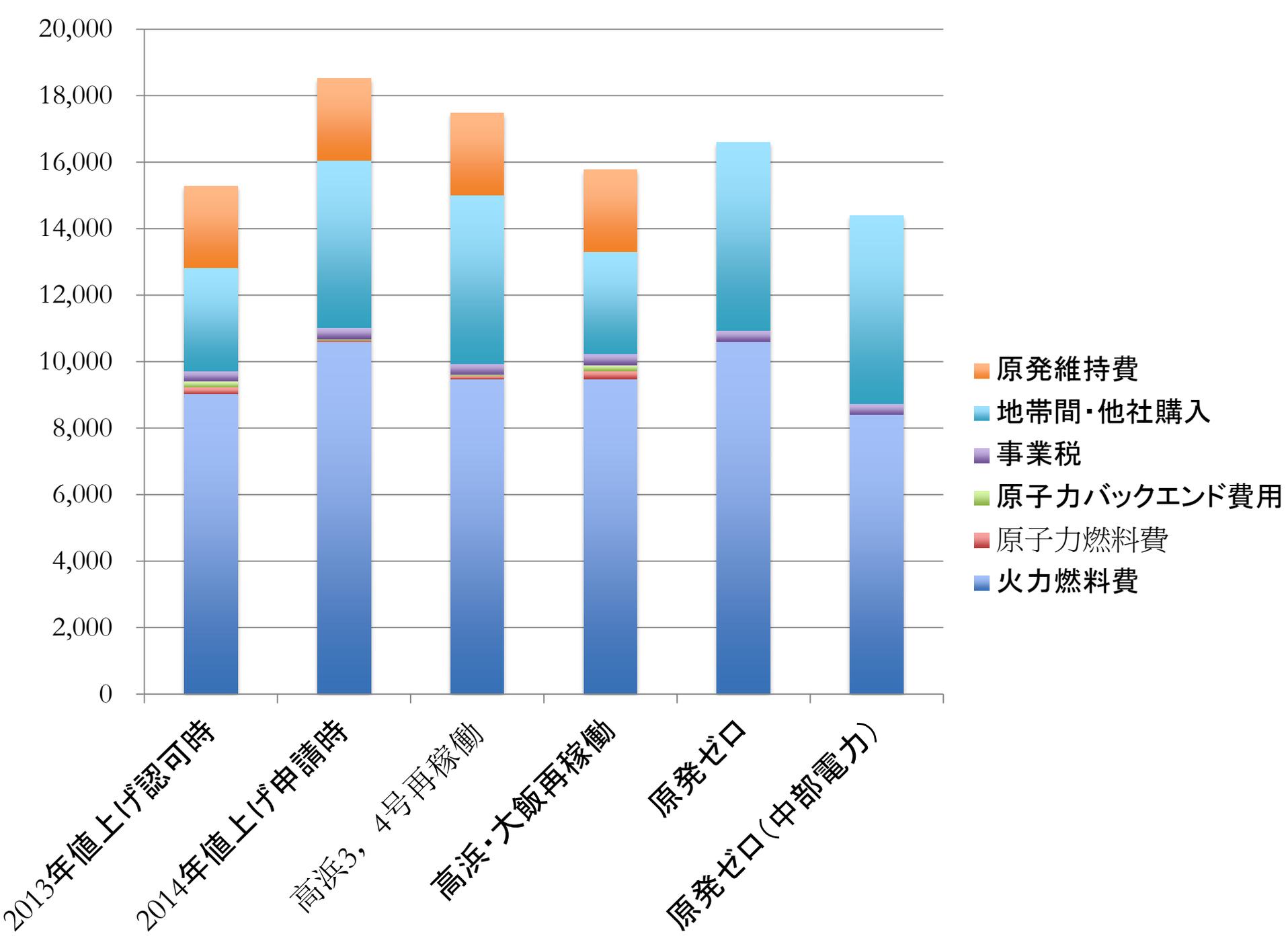
高浜3, 4号再稼働した場合

関電の火力の構成(今回)



中部電力の火力の構成





原発ゼロにすれば

原発の**コスト**と**リスク**は
無くなります。

確認です。

控えめに言っても、
再稼働すれば安くなるとか、
原発ゼロだと高くなるとか、
単純に言えません。

国民負担まで入れて考える必要
があります。

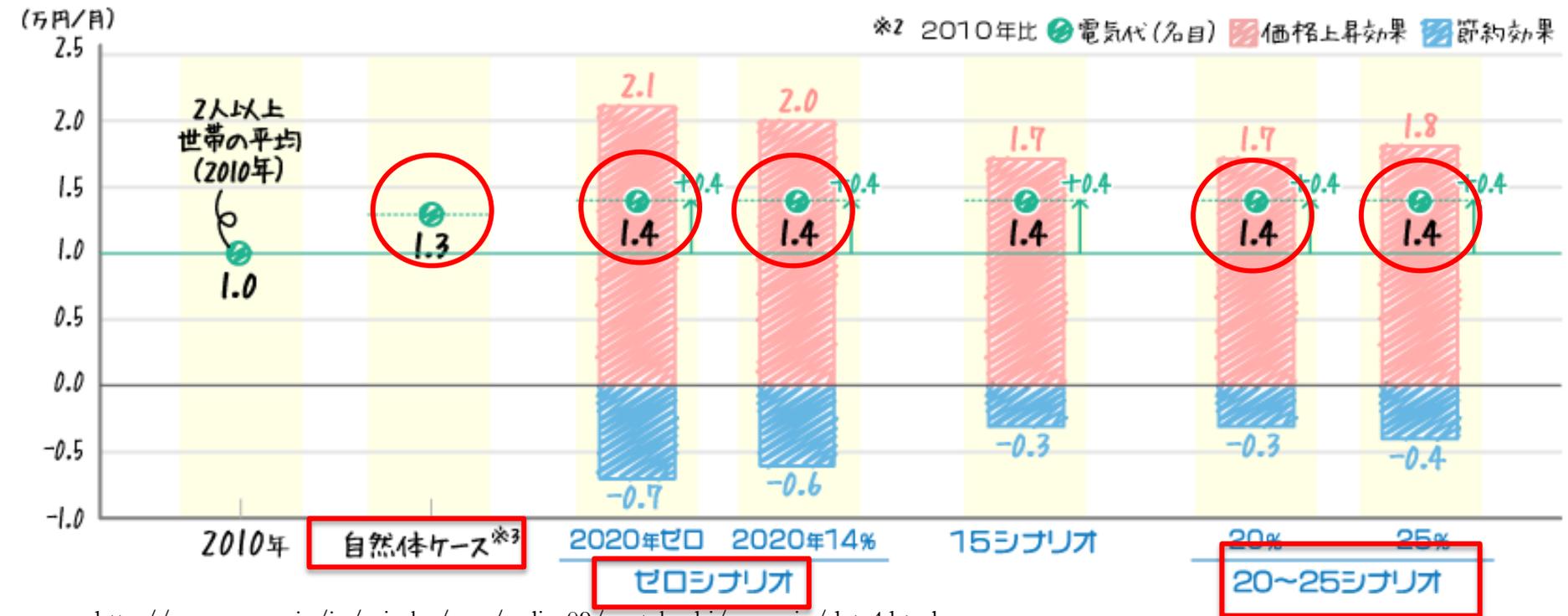
もちろん、原発ゼロにすれば

電気料金以外の原発のコスト負担は
無くなります。

次に、**中長期的影響**はどのようなのでしょうか？

「国民的議論」の際の電気料金比較 (その1: 国立環境研究所)

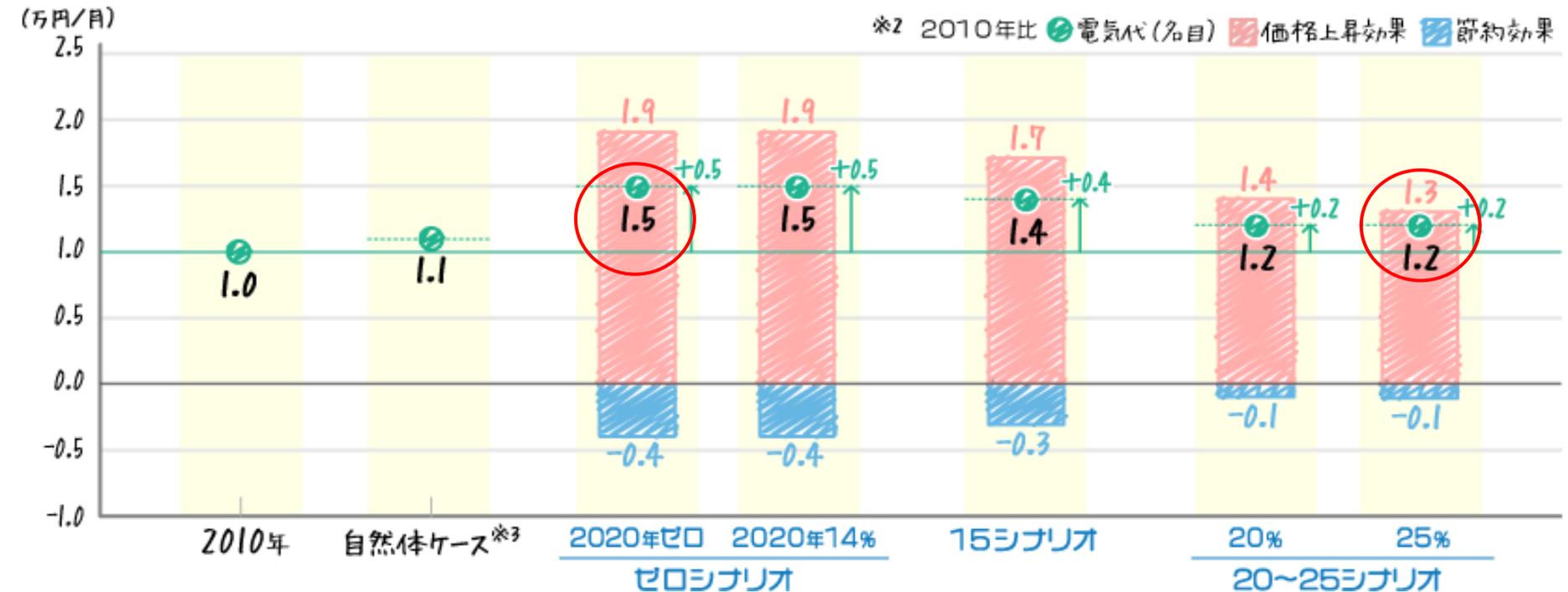
<国立環境研究所>



<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy09/sentakushi/scenario/data4.html>

「国民的議論」の際の電気料金比較 (その2: 大阪大学伴教授)

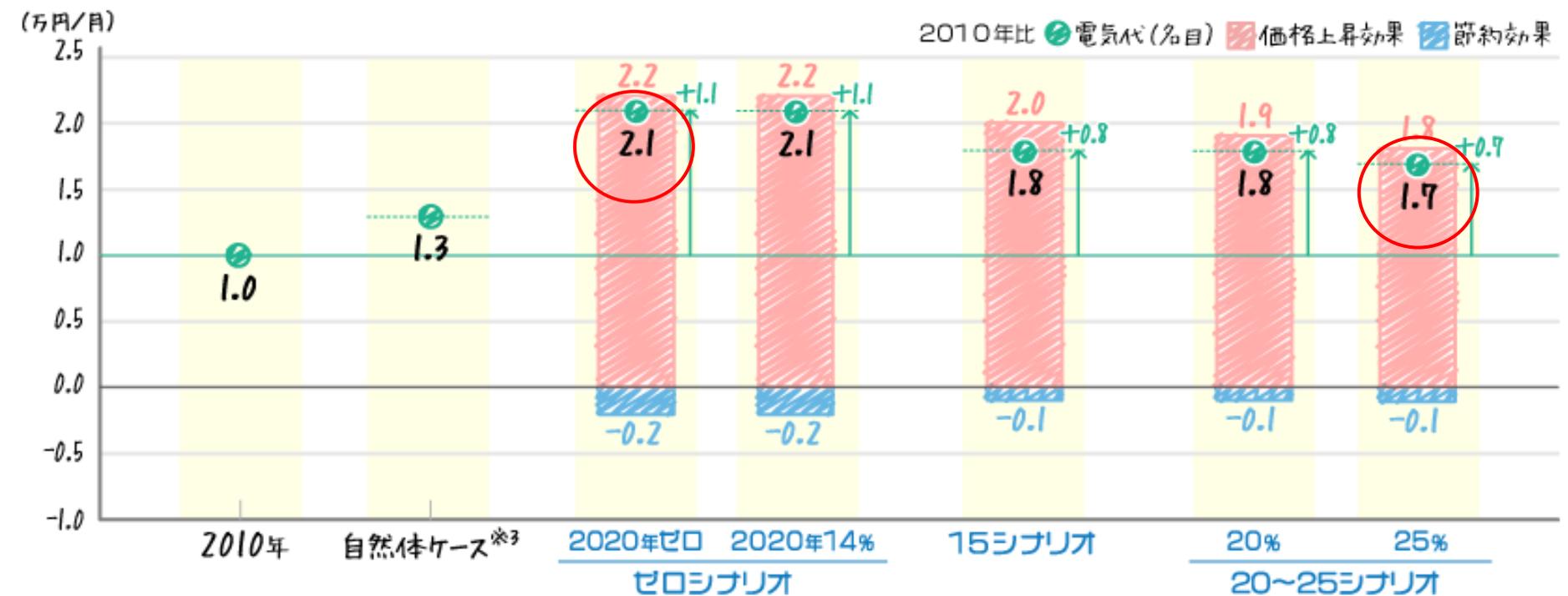
<大阪大学・伴教授>



<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy09/sentakushi/scenario/data4.html>

「国民的議論」の際の電気料金比較 (その3: 慶應義塾大学野村教授)

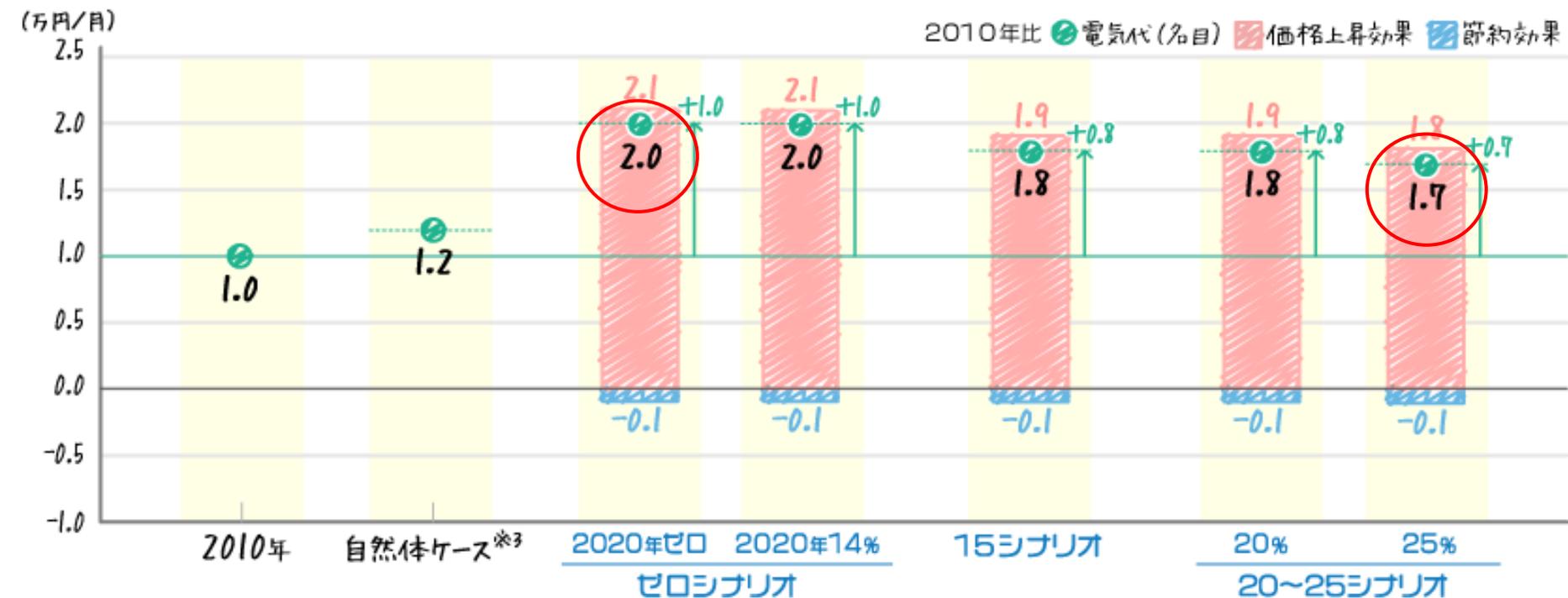
<慶應義塾大学・野村准教授>



<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy09/sentakushi/scenario/data4.html>

「国民的議論」の際の電気料金比較 (その4:地球環境産業技術研究機構RITE)

<地球環境産業技術研究機構 (RITE) >



<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy09/sentakushi/scenario/data4.html>

脱原発しても、原発依存度を維持しても

どちらも電気料金は上昇する

と予想されています。

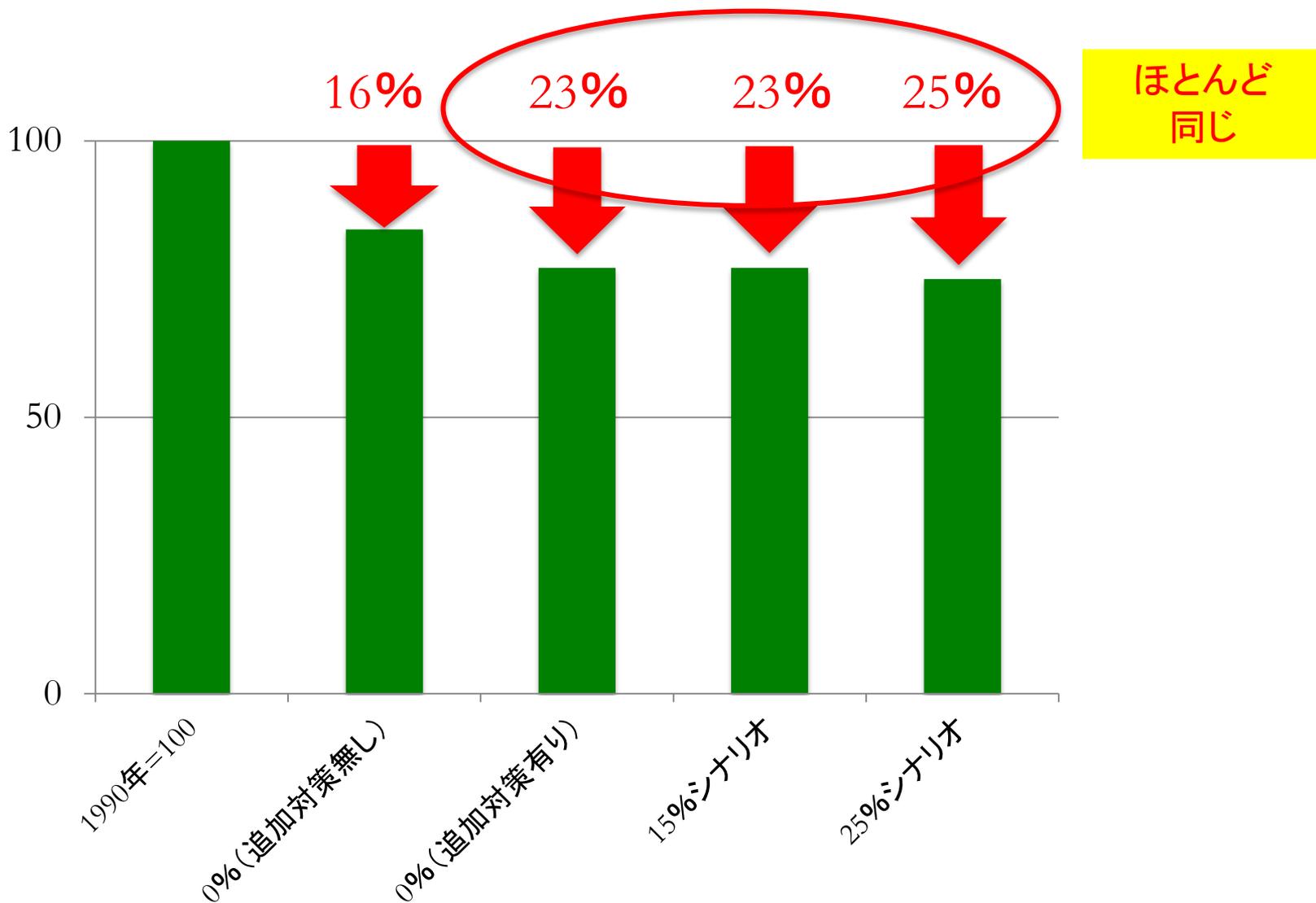
原発を再稼働させないと、

温暖化が進む！

原発は温暖化対策の**切り札**だ！

- 短期的には、多少影響があるでしょう。
- ただし、温暖化対策は中長期的に確実に目標を満たすものです。
- **中期的**には、どうなるでしょうか？

2030年の温室効果ガス排出と原発



出典：政府ホームページ(国民的議論)

まとめ

1. 原発のコストは高く、リスクとコストは国民負担です。
2. 原発を再稼働させなくても、経済はダメになりません。
3. 化石燃料輸入が増える原因は、大半が価格上昇・円安の効果です。
4. 貿易赤字と経済成長は関係がありません。
5. 原発ゼロでも、中長期的には電気料金の影響はあまりありません。(原発依存でも上がります。)
6. 原発ゼロであれば、国民負担している原発コストはなくなります。
7. 原発以外にも、温室効果ガスを減らす方策はあります。